

**学部・研究科等の研究に関する現況分析結果**

1.	文学部・人文科学研究院	研究 1-1
2.	教育学部・人間環境学研究院	研究 2-1
3.	法学部・法学研究院	研究 3-1
4.	経済学部・経済学研究院	研究 4-1
5.	理学部・理学研究院	研究 5-1
6.	医学部・医学研究院	研究 6-1
7.	歯学部・歯学研究院	研究 7-1
8.	薬学部・薬学研究院	研究 8-1
9.	工学部・工学研究院	研究 9-1
10.	芸術工学部・芸術工学研究院	研究 10-1
11.	農学部・農学研究院	研究 11-1
12.	比較社会文化研究院	研究 12-1
13.	言語文化研究院	研究 13-1
14.	数理学研究院	研究 14-1
15.	システム情報科学研究院	研究 15-1
16.	総合理工学研究院	研究 16-1
17.	生体防御医学研究所	研究 17-1
18.	応用力学研究所	研究 18-1
19.	先導物質化学研究所	研究 19-1
20.	情報基盤研究開発センター	研究 20-1

**農学部・農学研究院**

I 研究水準	.....	研究 11-2
II 質の向上度	.....	研究 11-3

## I 研究水準（分析項目ごとの水準及び判断理由）

### 1. 研究活動の状況

平成 16～19 年度に係る現況分析結果は、以下のとおりであった。

[判定]

期待される水準を上回る

[判断理由]

「研究活動の実施状況」のうち、研究の実施状況については、平成 19 年度、論文や著書の発表については、査読付き論文を 500 件近く発表しており、一名当たり 2 件以上である。著書・総説等は、平成 19 年度で 150 件以上ある。国際会議の発表数も平成 19 年度で 200 件を超えて、教員の学会賞や論文賞も 10 件を超えている。研究資金の獲得状況については、平成 19 年度で科学研究費補助金の採択が 157 件あり、総額 6 億 5,849 万円になっている。大型の研究費としては、学術創成研究 1 件、特定領域研究 5 件、基盤研究（A）9 件、若手研究（A）1 件となっている。共同研究は、80 件を超え、研究費として総額 3 億円を超えている。また、受託研究も約 80 件であり、研究費総額は 5 億円弱となっていることなどは、優れた成果である。

以上の点について、農学部・農学研究院の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、研究活動の状況は、農学部・農学研究院が想定している関係者の「期待される水準を上回る」と判断される。

上記について、平成 20 年度及び平成 21 年度に係る現況を分析した結果、平成 16～19 年度の評価結果（判定）を変えうるような顕著な変化が認められないことから、判定を第 1 期中期目標期間における判定として確定する。

### 2. 研究成果の状況

平成 16～19 年度に係る現況分析結果は、以下のとおりであった。

[判定]

期待される水準を上回る

[判断理由]

「研究成果の状況」について、学術面では、新農学生命科学領域における卓越した研究成果として、光合成のメカニズム、カビのゲノム解析、カイコの繭色の研究があり、高い

評価を受けている。環境科学領域では、繊維素材の新利用法の開発が高い評価を受けている。アジア研究領域においては、アグリフードシステムの解析において優れた成果がある。食料学領域においては、食品の機能性解析で成果を上げており、緑茶カテキンの細胞膜受容体の同定研究は、卓越した成果として高い評価を受けている。また、過去4年間の研究成果によって、平成16年日本農学進歩賞、平成17年日本学術振興会賞や平成19年度文部科学大臣表彰若手科学者賞を受けていることなどは、優れた成果である。

以上の点について、農学部・農学研究院の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、研究成果の状況は、農学部・農学研究院が想定している関係者の「期待される水準を上回る」と判断される。

上記について、平成20年度及び平成21年度に係る現況を分析した結果、平成16～19年度の評価結果（判定）を変えうるような顕著な変化が認められないことから、判定を第1期中期目標期間における判定として確定する。

## II 質の向上度

### 1. 質の向上度

平成16～19年度に係る現況分析結果は、以下のとおりであった。

[判定]

相応に改善、向上している

[判断理由]

「大きく改善、向上している」と判断された事例が1件、「相応に改善、向上している」と判断された事例が1件であった。

上記について、平成20年度及び平成21年度に係る現況を分析した結果、平成16～19年度の評価結果（判定）を変えうるような顕著な変化が認められないことから、判定を第1期中期目標期間終了時における判定として確定する。